

初瀬街道「大神神社～長谷寺」

初冬の候、山の辺の道から東海自然歩道(初瀬街道)を仲間と元気に歩きましょう。

JR 三輪駅から大神(おおみわ)神社へ向かう。**大神神社**は、杉の巨木が立ち並ぶ森厳な社(やしろ)だ。背景の三輪山(▲467m)を御神体とし、古代人の信仰の姿を今に残す日本最古の神社という。神妙に参拝する。

山手道を行き、聖徳太子の創建(581年)とされる**平等寺**へ。「山の辺の道」の標識に出会う。樹林を抜けると前方の風景が大きく開ける。正面には多武(とう)の峰や音羽山の青い山並みが眼下には桜井の里が広がる。

やがて「**金屋の石仏**」の御堂に到る。2枚の泥板岩に、右に釈迦如来像、左に弥勒菩薩像が浮き彫りにされている。**海柘榴市(つばいち)跡**に到達する。古代、大和南部に王朝があった時代、東西南北からの道が交差し、大和川による水運の船着き場でもあり、諸国の物産や貢物が運ばれ、交易された当時最大の市場街だった。

「**仏教伝来之地**」の立派な石碑に出くわす。「欽明13年(548)百済から最初の仏像・教典が渡来・・・推古16年(607)小野妹子が遣隋使となり、仏典を持って帰朝した処」とある。

初瀬街道をどんどん歩き、十二柱神社の境内にて昼食と懇談を楽しむ。休息後、長谷寺に向かって行進する。長谷寺で一次解散とする。長谷寺に参拝されない方は、そのまま近鉄長谷寺駅へ。長谷寺に参拝される方は500円で参拝後、近鉄長谷寺駅へ。**長谷寺**は、寺伝によると686年に天武天皇のために道明(どうみょう)上人が創設。727年 聖武天皇のために徳道上人が11面観音を祀ったことから観音信仰の発祥の地といわれている。733年に行基を導師として開眼供養を行った。平安時代には貴族や女性の崇敬を集め、初瀬詣で(長谷寺詣で)となった。徳川家康からは寺領300石、家光・家綱・綱吉の帰依を得て、寺運は隆盛を極めた。1900年 真言宗豊山派として独立し、その総本山となった。約50万平方mの広い境内に70余棟の堂宇が立ち並び壮観だ。登廊の途中、「紀貫之故里の梅」と呼ばれる梅の古木がある。

約10kmの平地を歩く快適コースです。多数のご参加を期待致しております。

記

◆日時 2012年12月13日(木) 午前10時 <雨天決行>

◆場所 JR 三輪駅前広場

◆コース JR 三輪駅前広場 → 大神神社 → 海柘榴市跡 → 出雲・十二柱神社 →

10:15 10:25 10:45 11:45~12:15

長谷寺 → 近鉄長谷寺駅(上本町行き区間急行にて鶴橋へ)

帰宅組 13:00 13:32 13:52

参拝組 13:00~14:00 14:32 14:52

◆交通 JR 高槻(快速) → JR 茨木 → JR 大阪 → JR 鶴橋

8:05 8:11 8:22着 8:26発直通快速②番線 8:43

近鉄鶴橋発青山町行き快速急行 → 近鉄桜井着 JR 桜井 → JR 三輪

8:55 9:28 9:38 9:41

◆交通費 JR 高槻～JR 鶴橋 450円 JR 茨木～JR 鶴橋 380円

近鉄鶴橋～近鉄桜井 610円 JR 桜井～JR 三輪 140円

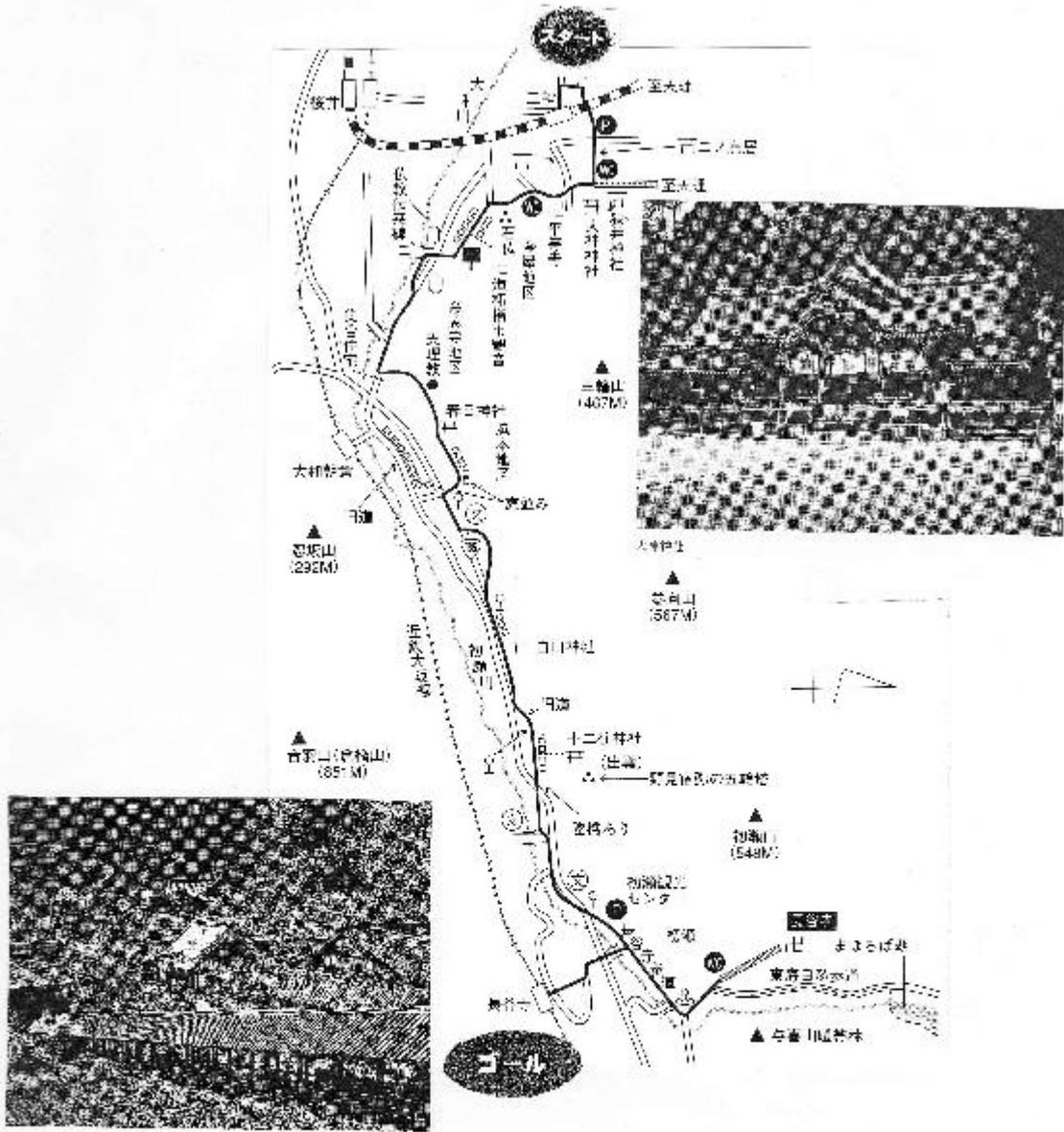
◆持ち物 弁当 飲み物 杖 敷物 健康保険証 雨具 嗜好品 寒さ対策

◆親しき仲にも礼儀あり。先頭の旗より先を歩かない。しんがりの旗より後を歩かない。

歩こう会で撮影された写真の一部を支部ホームページと支部便りに使わせて頂きます。

不都合な方は申し出て下さい。

◆担当幹事 秋山 090-2701-5419 松下 643-9028 辰巳 695-1128



写真の風景

..... 切り取り線

● 加 証 (必ず提出して下さい)

	氏名	支部名	備考
会日			
家族会員			
その他			別途 300 円お支払いください